

せきね 知っ得! 通信

3

March
2011

発行:せきね FP 社会保険労務士事務所

〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL0258-83-3048 fax0258-83-3049

メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.office-sekine.com>

発行:2011年3月

雪解けを待つこの季節。は～るよ、来い。は～やく、来い!

脳にいいこと・悪いこと



「脳トレ」のゲームやドリルが流行っていますね。人間の脳は数パーセントしか使われていないという説もあり、「もっと自分の脳を活性化させて、能力を発揮したい」と多くの人が思っています。脳化学者の林成之先生は「脳のしくみ」から、**脳は、気持ちや生活習慣で、その働きが良くも悪くもなる** そうなのです。

「嫌い」と思うと脳が働かない

私たちは、目や耳から入ってくる情報にまず、「面白い・つまらない」とか「好き・嫌い」などの**気持ちのレッテルを貼る** そうです。そのレッテルによって脳のパフォーマンスが大きく左右されるため、「好きな先生の科目の成績があがる」のはこのプラスのレッテルが関係しています。何にでも簡単に「苦手・嫌い」と決め付けず「**まずは興味をもって**」というのが脳にいいことは間違いないありません。

グチを聞くと脳が疲れる

「おもしろくない」「面倒くさい」など文句を言ったり、グチばかり言う人と一緒にいると、それだけで**脳が疲れる** とのこと。グチっぽい人の周りに人が集まらないのは、脳が「疲れるのは避けよう」とするから…そういう人には「脳が疲れるからやめたほうがいい」と教えましょう。逆に脳の疲れを取るには、「遊び心」や「羽目をはずす」こと。いつもロジカルなことばかりではなく、「茶目っ気たっぷりウケ狙い」というのも脳の疲れを癒すのですね。

脳にとってのご褒美は?

「儲かった」「得した」という損得勘定ではなく、「感謝された」「人の役に立った」とうれしく思うのが、脳のご褒美になるそう。実際、「自分さえ良ければいい」という人よりも、損得にとらわれず「**あの人の喜ぶ顔がみたい**」「**この人のために頑張りたい**」と思える人の方が、結果的にあらゆる面で力を発揮しているもの。これは、脳のしくみからも説明できるそうです。

これをやめるだけで脳が活性化!

- ①興味がないと物事を避ける
 - ②「嫌だ」「疲れた」と愚痴を言う
 - ③言われたことだけコツコツやる
 - ④常に効率を考えている
 - ⑤やりたくないのに、我慢して勉強する
 - ⑥スポーツや絵などの興味がない
 - ⑦滅多に人を褒めない
- …これらの**習慣をやめるだけで、脳の働きが倍増!**

以上、参考になれば嬉しいです!!

4月納付分より協会けんぽの保険料率が引き上げられます！

全国健康保険協会（協会けんぽ）は、平成23年度の保険料率の引き上げを決定しました。一般保険料率（都道府県単位）については、全国平均で、平成22年度の9.34%から9.50%に上昇します。適用は、平成23年3月分（4月納付分）からになります。

1 一般保険料率(都道府県単位保険料)

	変更前		変更後
北海道	9.42%	⇒	9.60%
青森県	9.35%	⇒	9.51%
岩手県	9.32%	⇒	9.45%
宮城県	9.34%	⇒	9.50%
秋田県	9.37%	⇒	9.54%
山形県	9.30%	⇒	9.45%
福島県	9.33%	⇒	9.47%
茨城県	9.30%	⇒	9.44%
栃木県	9.32%	⇒	9.47%
群馬県	9.31%	⇒	9.47%
埼玉県	9.30%	⇒	9.45%
千葉県	9.31%	⇒	9.44%
東京都	9.32%	⇒	9.48%
神奈川県	9.33%	⇒	9.49%
新潟県	9.29%	⇒	9.43%
富山県	9.31%	⇒	9.44%
石川県	9.36%	⇒	9.52%
福井県	9.34%	⇒	9.50%
山梨県	9.31%	⇒	9.46%
長野県	9.26%	⇒	9.39%
岐阜県	9.34%	⇒	9.50%
静岡県	9.30%	⇒	9.43%
愛知県	9.33%	⇒	9.48%
三重県	9.34%	⇒	9.48%

	変更前		変更後
滋賀県	9.33%	⇒	9.48%
京都府	9.33%	⇒	9.50%
大阪府	9.38%	⇒	9.56%
兵庫県	9.36%	⇒	9.52%
奈良県	9.35%	⇒	9.52%
和歌山県	9.37%	⇒	9.51%
鳥取県	9.34%	⇒	9.48%
島根県	9.35%	⇒	9.51%
岡山県	9.38%	⇒	9.55%
広島県	9.37%	⇒	9.53%
山口県	9.37%	⇒	9.54%
徳島県	9.39%	⇒	9.56%
香川県	9.40%	⇒	9.57%
愛媛県	9.34%	⇒	9.51%
高知県	9.38%	⇒	9.55%
福岡県	9.40%	⇒	9.58%
佐賀県	9.41%	⇒	9.60%
長崎県	9.37%	⇒	9.53%
熊本県	9.37%	⇒	9.55%
大分県	9.38%	⇒	9.57%
宮崎県	9.34%	⇒	9.50%
鹿児島県	9.36%	⇒	9.51%
沖縄県	9.33%	⇒	9.49%

2 介護保険料率

全国一律	
変更前	1.50%
	↓
変更後	1.51%

<健康保険の保険料の仕組み>

- 健康保険の被保険者（介護保険第2号被保険者以外）の保険料

$$\text{保険料} = \text{一般保険料} (\text{標準報酬月額} \times \text{一般保険料率})$$

注. 賞与支払月には、標準賞与額×一般保険料率も徴収されます。

- 介護保険第2号被保険者（40歳以上65歳未満）に該当する健康保険の被保険者の保険料

$$\text{保険料} = \text{一般保険料} + \text{介護保険料} (\text{標準報酬月額} \times \{\text{一般保険料率} + \text{介護保険料率}\})$$

注. 賞与支払月には、標準賞与額×{一般保険料率+介護保険料率}も徴収されます。

※このように計算した保険料の額を、労使折半で負担します。

最新情報

成長分野等人材育成支援事業の活用が可能か、確認してみましょう！

現在、厚生労働省によって、「成長分野等人材育成支援事業」が実施されています（平成24年3月31日までの暫定措置です）。

「成長分野等人材育成支援事業」とは、健康、環境分野及び関連するものづくり分野（成長分野等＝支給対象分野）において、期間の定めのない従業員を雇入れ、又は他の分野から配置転換し、OFF-JTを実施した事業主の方に対して、その負担した訓練費用を、対象者1人当たり20万円（中小企業がOFF-JTとして大学院を利用した場合には、50万円）を上限として支給するものです。

申請は、訓練開始1ヶ月前までに行う必要があります。申請を検討されたい方は、お問い合わせ下さい。

●支給対象事業主の要件●

- ① 雇用保険の適用事業であり、健康、環境分野及び関連するものづくり分野（支給対象分野）の事業を行っていること
- ② ①の事業に、申請前5年以内（職業訓練計画中包含む）に雇い入れた、又は異分野から配置転換した従業員を雇用していること
- ③ ②の労働者に対して職業訓練計画を作成し、都道府県労働局長の認定を受けること ほか

●支給対象分野(成長分野等)●

※以下の分類は、「日本標準産業分類」による

大分類A→中分類02－林業

大分類D－建設業

このうち、環境や健康分野に関する建築物等を建築しているもの

大分類E－製造業

このうち、環境や健康分野に関する製品を製造しているもの

このうち、環境や健康分野に関する事業を行う事業所との取引関係があるもの

大分類F－電気・ガス・熱供給・水道業の中の中分類33－電気業

大分類G－情報通信業

例) ウェブコンテンツ事業

大分類H－運輸業・郵便業

大分類L→中分類71

－学術・開発研究機関

このうち、環境や健康分野に関する技術開発を行っているもの

大分類N→中分類80→小分類804－スポーツ施設提供業

例) フィットネスクラブ

大分類O→中分類82→小分類824→細分類8246－スポーツ・健康教授業

例) スイミングスクール

大分類P－医療、福祉

大分類R→中分類88－廃棄物処理業

例) ごみ処分量

その他（上記以外）

このうち、環境や健康分野に関する事業を行っているもの

例) エコファンド

お仕事 カレンダー

3/10 ●一括有期事業開始届の提出
（建設業）

主な対象事業: 概算保険料 160万円未満で
かつ請負金額が1億9000万円未満の工事

●2月分の源泉所得税、住民税特別徴収
税の納付

3/16 ●3/16(月)は所得税・贈与税の申告・納税
期限です。

●所得税の確定申告書の提出

●所得税の更正請求(前年度分)

●青色申告承認申請書の提出
(新規適用のもの)

3/16 ●確定申告税額の延納の届出書の提出

●所得税の申告書(損失申告用)の提出

●贈与税の申告(前年度分)

●個人の道府県民税・市町村民税の申告

●個人事業税の申告

3/31 ●2月分の健康保険料、厚生年金保険料の納付

●個人事業者の消費税の確定申告

●1月決算法人の確定申告・7月決算法人の中
間申告

●4月・7月・10月決算法人の消費税の中間申告

あとがき◆当事務所より

春は新しいことが始まる季節。これから事業の新展開のある方も多いでしょう。張り切っていきましょう！！

せきねの「気になる」を勝手に情報発信コーナー

最近、せきねの気になる本や映画、人物、言葉などを、皆さんに役に立つかどうかはさておき情報発信します！！

書籍 「日本でいちばん大切にしたい会社 2」 坂本 光司

「日本でいちばん大切にしたい会社」を、たまたま書店で立ち読みし、すぐ購入してその書店の駐車場で涙を流しつつ通読したのを思い出します。

今回は、その第2弾。

前回同様、「本当にこんな会社が日本に存在するのか?!」驚きの連続です。

すぐにすべて真似できないけれど、「正しいか、正しくないか?」「自然か、不自然か?」の判断基準で組織を考えることは今すぐ出来る！続編が続くのは間違いないので、

「この本に取り上げられる」という目標を持つ経営者も出てくるでしょう。

第1弾同様、経営者必読の書…というか、勇気が出ます。



書籍 デフレの正体 藻谷 浩介

ある経営者の方に勧められて、この本を読みましたが、非常にショックを受けました。私自身も、「日銀は金融緩和を進めるべき」「景気が良くなれば大丈夫」と考えていた筆者が言うところの「逆走ドライバー」のひとりだったからです。

私たちは、「人口の波が経済を動かしている」ことを念頭に、「給与減→売上減→給与減」という悪循環を断ち切り、若者の所得増や女性の就労増の努力をしなければなりません。それにはまず、自分の組織から始めるしかありませんね。



書籍 誰からも「気がきく」といわれる45の習慣 能町 光香

一流秘書の「気づかひの技術」とはどんなものか?興味を持って手にしましたが、実際は著者の出会ったさまざまな上司のエピソードに学ぶものが多かった本です。上司のどんな行動が部下に好かれるか、どんな考え方が部下を伸ばすか、また、どんな上司がビジネスマンとして評価され、その後出世していったか・・・非常に興味深い!内容について、次回の「知っ得!通信」で取り上げたいと思います。



人物 小林一三 (こばやしいちぞう) 1873~1957 システム思考力

阪急電鉄の創始者。鉄道事業を起点に、システム思考力を発揮して次々に新展開を考え出した実業家。鉄道開通に先立ち「市街地建設計画」を作り、宅地造成して利益を建設に当てた。人口増加で利用率アップにつながり一石二鳥の方法だった。さら需要創出のため、宝塚温泉郷をつくり、宝塚歌劇団も創設。後に阪神にとられるが高校野球も始める。「駅にデパートがあれば便利だろう」と、ターミナルデパートを考えたのも小林の発案。これが阪急百貨店の始まりである。戦後になって映画事業(東宝)に注力した小林は、地主も手を余していた全国の池をタダ同然で買いまくる。地下施設のある映画館を建設したときに出る残土で池を埋め立て、宅地造成した。「要るものを生み出す」システム思考に長けた希代のアイディAMANだった。

このコーナーのおかげで本を読むときも、映画を見るときも、人物や言葉を調べるときも「どのように人に伝えるか」を意識するようになりました。感謝です。